

TOSHIBA

データの見える化・分析ソフトウェア

MTシステム搭載 Spotfire®

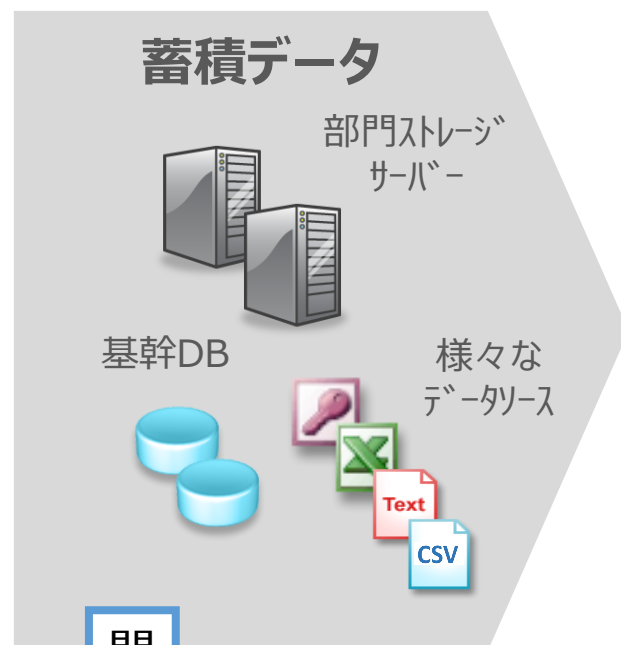


- 「見える化」と「統計」をシンプルなマウス操作で
- データソースとリンクした自動集計、チャート更新
- シックスシグマ活動におけるデータ分析ツールとして

ビジュアルアナリティクスツール『Spotfire®』に独自に多変量解析機能を追加した『MTシステム搭載 Spotfire®』のライセンス提供と技術支援



自分のPCに大量、多項目データを取り込み、様々な切り口でサクサク見える化！
これまで扱えなかった大きなデータによる探索的な見える化で、新たな発見を！
Spotfireで行う会議では、問題の本質を知りたいという探求の気持ちが参加者に広がり、斬新なアイデアが出ます。



問題の掘り下げ

データ取り出し

統合と加工

見える化

統計解析

問題発見

- データソースとのリンク
- データ統合
- クロス集計

- 時系列分析
- 動的な観察
- 多様な切り口
- ドリルダウン

- What-If分析
- 変化点、パターン変化の早期発見



データ加工

見える化

気づき

固有技術 ×

Spotfire

統計的方法

新たな知見

問題解決

- データ確認
- 異常値処理
- 層別
- 正規化

- データの散らばり
- 相関、分散分析
- 特徴量への変換
- クラスター分析

【東芝拡張機能】
MTシステム (T法、MT法)
グラフィカル・モデリング、SOM、
重回帰分析、主成分分析など

- ・経営層向けダッシュボード
- ・現場の意思決定支援としての利用
- =「定型分析」による観察、管理

観察からの迅速な意思決定、未然防止

- 定型業務の自動化
- リアルタイム監視
- など自動化の取り組みへステップアップ

- ・分析の自動化
- ・現場のアクション
- ・ロバスト設計
- へつなげる

問題解決をしないで済むような本質改善

- データマイニング
- ロバストパラメータ設計
- など最適化の取り組みへステップアップ

- ・データ加工プラットフォーム
- ・演算式、統計関数の使用環境としての利用
- =「非定型分析」による問題深掘

【データとの対話力で、より正しい処方箋を】

- ▼ 集められた数字をそのまま集計したり、生の値そのまま統計量を計算することは、誤った問題認識や思い込みを生み、無意味な仕事を生み出します。
- BIツールや統計ツールでは難しいデータの特徴理解・特異点発見・場合分けなどをマウス操作で動的に行うことで、仕事のやり直しを無くします。

【統計のチカラで、有効な意思決定を】

- ▼ 問題を基本的な機能にバラして本質まで掘り下げていかないと、意思決定の質は上げられません。
- ビジュアル分析手法と統計手法を味方につけることで、データの散らばり・誤差・変化パターンを素早く理解できます。適切にデータを処理したうえで、目的に合った統計手法で回帰や分類を行えば、決断に役立つ情報が得られます。

【人と組織のチカラで、ブレークスルーを】

- ▼ ITと統計に詳しいデータ分析者だけでアクションは決められません。現場や現物に詳しい技術者や経営者にもわかりやすく情報を提供し、納得してもらう必要があります。
- 動的見える化機能は、ミーティングでの新たな知見の獲得やアイデア創出に有効です。部門間を連携した改善活動がうまく回り出し、次の改善フェーズと一緒に取り組みます。

Spotfire®は、シンプルな操作でスピーディにデータ分析ができるソフトウェアです。自分の PC にインストールして小さくスタートし、“見える化”と“統計”の活用領域を少しずつ広がられます。

当社が提供するソフトウェアは、統計解析機能やMTシステムを搭載した機能強化版です。統計的方法で問題に取り組む企業から高い評価を得ています。

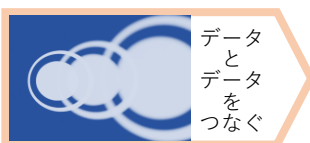
データをビジネスに生かすための機能が年々進化

- ★スピード : 手持ちのPCに大規模・多項目データを取り込み、数クリックで俯瞰、詳細をドリルダウン
- ★探索・発見 : 簡単なマウス操作と美しいビジュアルで考察に集中、気づきの多い会議、レポートに
- ★統計解析 : 充実したデータ観察・前処理・基本統計機能が、多変量解析のステップまで誘導

従来 ツール



- ・情報システム部門頼り
- ・あらかじめ定義された処理
- ・ユーザーは小さいデータを抜き出して集計、分析



データ
と
データ
をつなぐ

- ・限られた切り口による観察
- ・プログラミングの知識を要求
- ・統計ツールはスキルを習得した少数ユーザが利用



データ
と人
をつなぐ

- ・数値とチャートが整然と並ぶきれいな帳票、ただし静的
- ・ユーザーによる画面変更、追加が困難



人と
人
をつなぐ



Spotfire

- ・ユーザー主導による運用で、情報システム部門の負担軽減
- ・ユーザーは大きなデータを自ら扱い、前処理と予備分析

- ・マウス操作中心の見える化で誰でも素早く描画
- ・ユーザーはツールを利用しながら同時に統計も学習

- ・データソースとリンクし、コントロールボタンで動くレポート
- ・会議における議論を助ける迅速な見える化と統計処理

活用例

- 既存システムと連携した動的見える化、非定型分析
- 製品開発・設計のためのキーファクター抽出
- 統計的品質管理の実践
- 自動化システム開発前の試行分析
- データを活用できる人財の育成

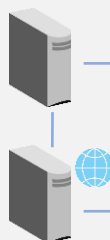
データベース、テキストなど様々なデータ・ソース



Spotfire サーバー

Spotfire Server

Spotfire Web
Player Service



Spotfire クライアント

Spotfire Analyst

データ加工、分析、テンプレート作成

Spotfire Consumer

WEBブラウザからアクセスするビューア



- Spotfireは米国Cloud Software Group, Inc. の米国およびその他諸外国における登録商標または商標です。
- 本資料に掲載している技術情報は、技術内容を説明するためのもので、その使用に際して当社および第三者の知的財産権その他の権利に対する保証または実施権の許諾を行うものではありません。
- 本資料に記載されている会社名、商品名、サービス名などは、それぞれ各社が商標または登録商標として使用している場合があります。
- 本資料の掲載内容は、技術の進歩などにより予告なしに変更することがあります。

東芝ユニファイドテクノロジーズ株式会社

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34 ラゾーナ川崎東芝ビル7階

- ・ ホームページからのお問い合わせ : <https://www.toshiba-dme.co.jp/dme/contact/index.htm>
- ・ 電子メールでのお問い合わせ、当社メールマガジン購読申込 : DME-contact-us@ml.toshiba.co.jp
- ・ ホームページ : <https://www.toshiba-dme.co.jp>

▼お問い合わせはこちら▼



▼当社について▼



* 本資料の掲載内容は2025年4月現在のものです

© 2025 Toshiba Unified Technologies Corporation